

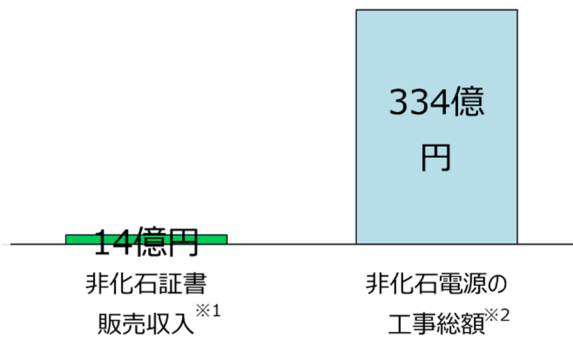
### 非化石証書の販売収入の使途について

水力発電等の再生可能エネルギーや原子力発電においては、発電された電気の持つ非化石価値を証書化し、取引することが認められており、当社は、証書の販売により得られた収入について、非化石電源の維持・拡大等に活用しております。

2022年度における非化石証書の販売収入については、水力設備の改修等に利用いたしました。

#### 【2022年度】

非化石証書の販売収入と非化石電源への支出額（2022年度実績）



※1 2022年度(2022年4月～2023年3月)に販売された非FIT非化石証書が対象

※2 水力発電,原子力発電,新エネルギー発電への工事総額

非化石電源への投資事例

[伊折発電所] 設備改修による出力の増加(2022年度)



所在地	富山県中新川郡上市町伊折字赤谷
最大出力	18,170kW(170kW増)
発電電力量の増加	年間約190万kWh
CO2排出量削減	年間約840ト

以上